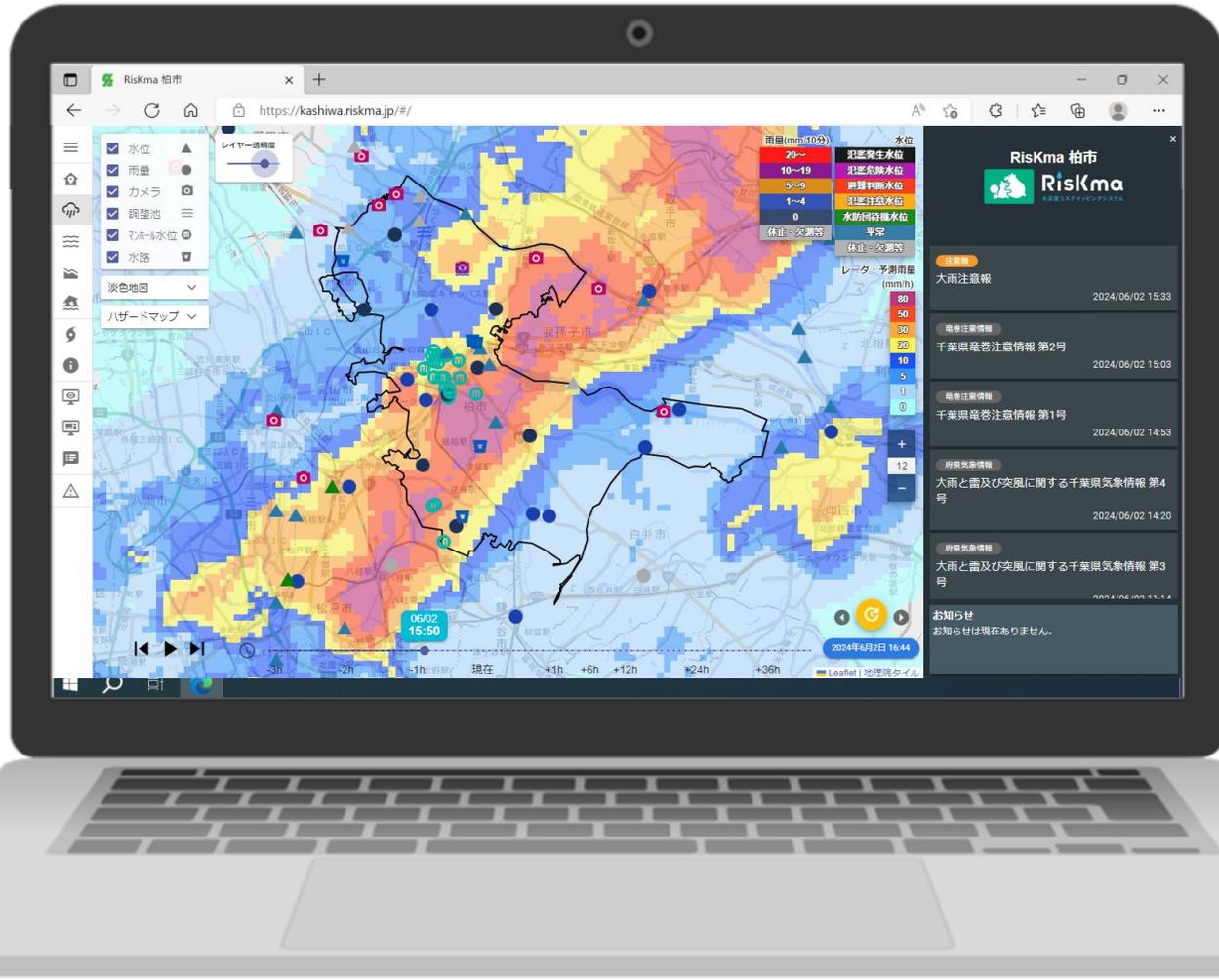


雨水管などの水位情報を公開 管路内水位計観測システム

柏市における「管路内水位観測システム」の紹介



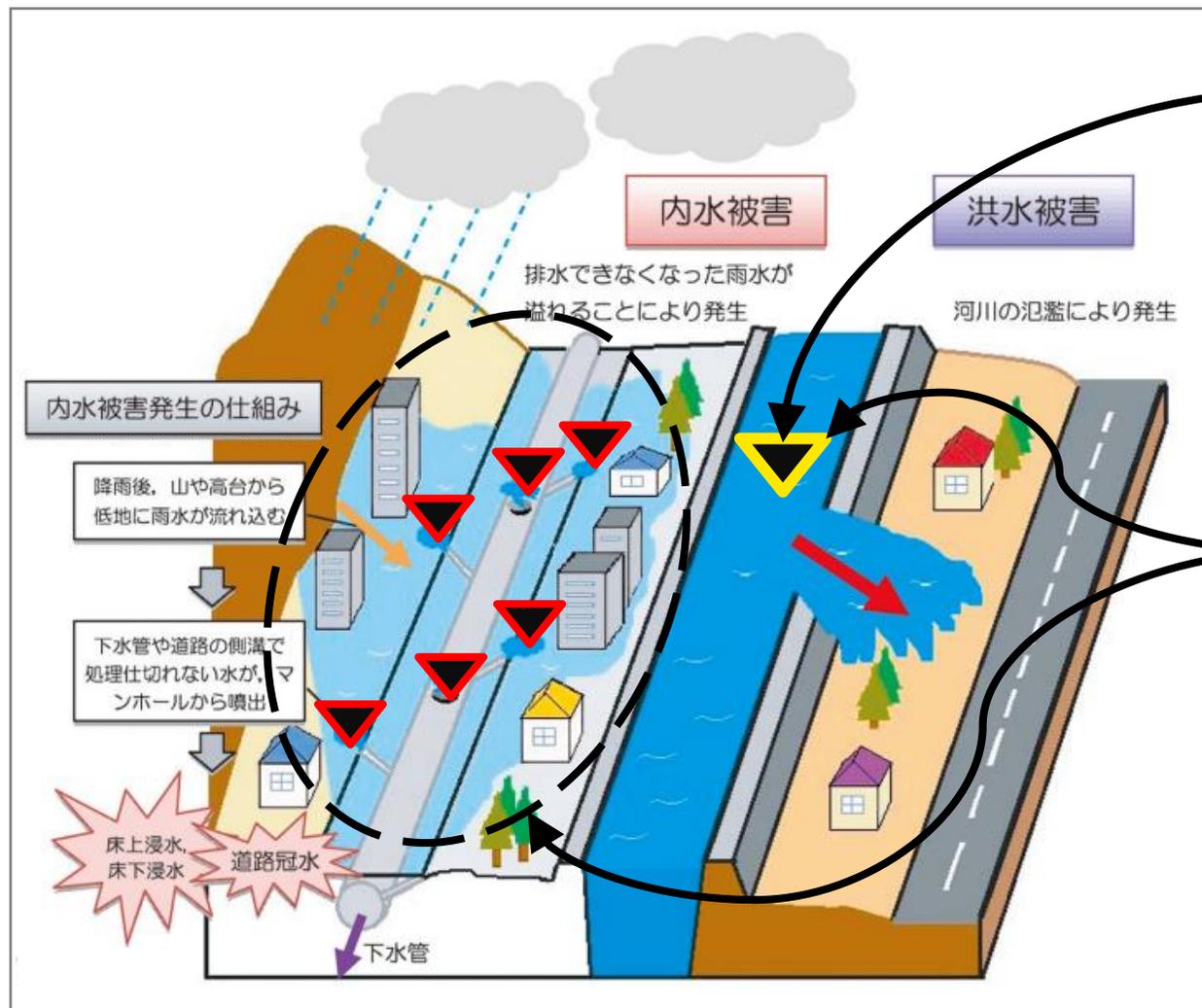
- 雨水管や河川の水位状況
 - 最新の降雨情報
- がリアルタイムに見れる地図情報を公開



水害の予測ができ、
避難行動がとれるようになる



※イメージ



画像出典元: 柏市内水ハザードマップ

●これまで(国、千葉県提供)

河川の水位情報のみ確認できた
⇒内水氾濫が把握できない
⇒リアルタイムの情報収集が困難

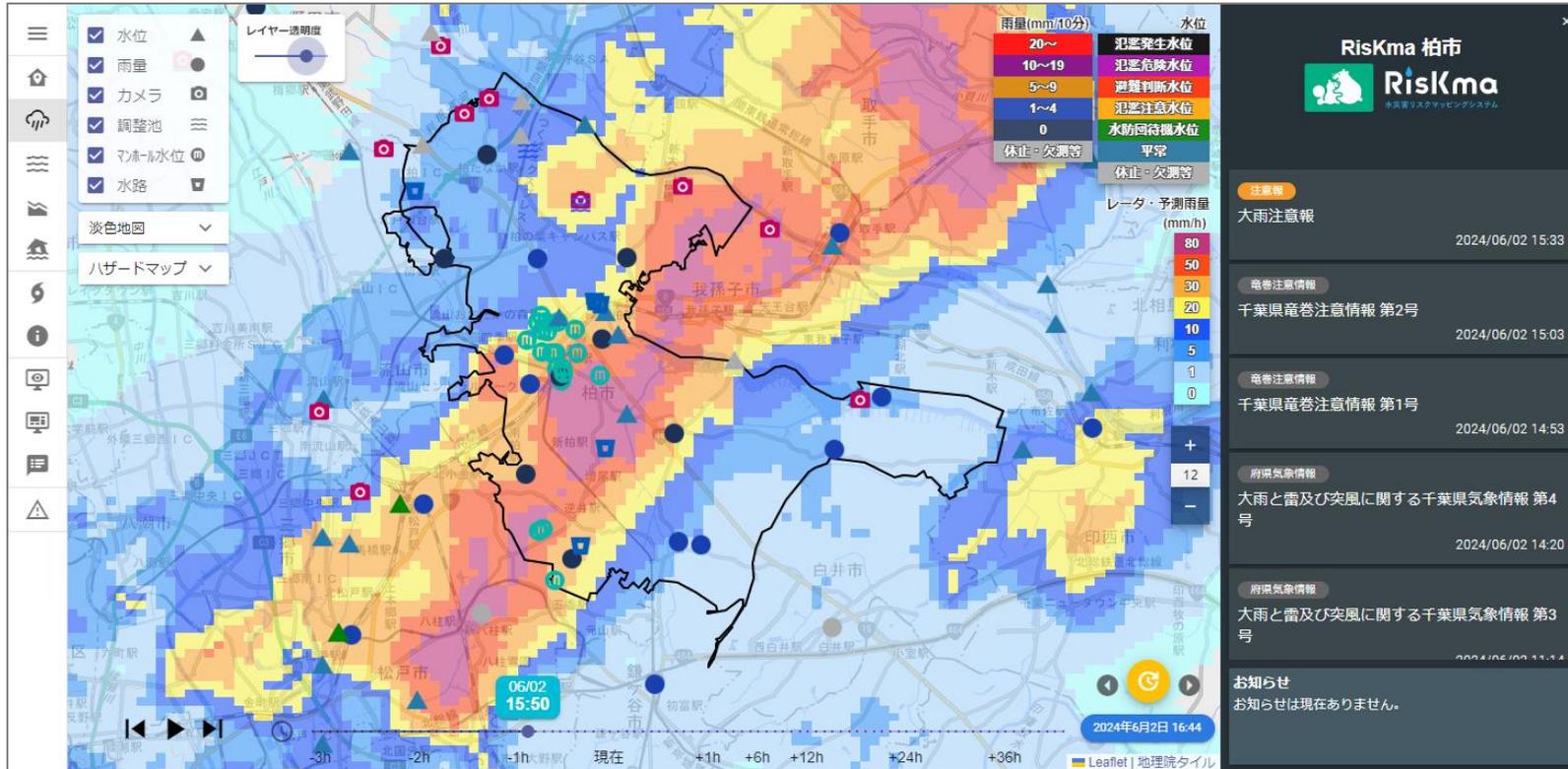


●これから(管路内水位計観測システムを導入)

市内27箇所のマンホール(雨水管)の水位情報も
確認できるようになった

地下にある雨水管の見える化

⇒自身の避難、自宅・車などの危機が分かる
⇒雨の情報や河川などの情報も一元管理



▲ 6/2(日)の大雨の様子

【管路内水位観測システムで確認できる内容】

- 降雨データ(気象庁)
- 河川観測データ(国、千葉県)
- 雨水管などの水位データ(柏市) 千葉県内初
- 柏市洪水ハザードマップ
- 柏市内水ハザードマップ
- 市内消防署設置の雨量計データ

一般公開用のURL

<https://kashiwa.riskma.jp/>

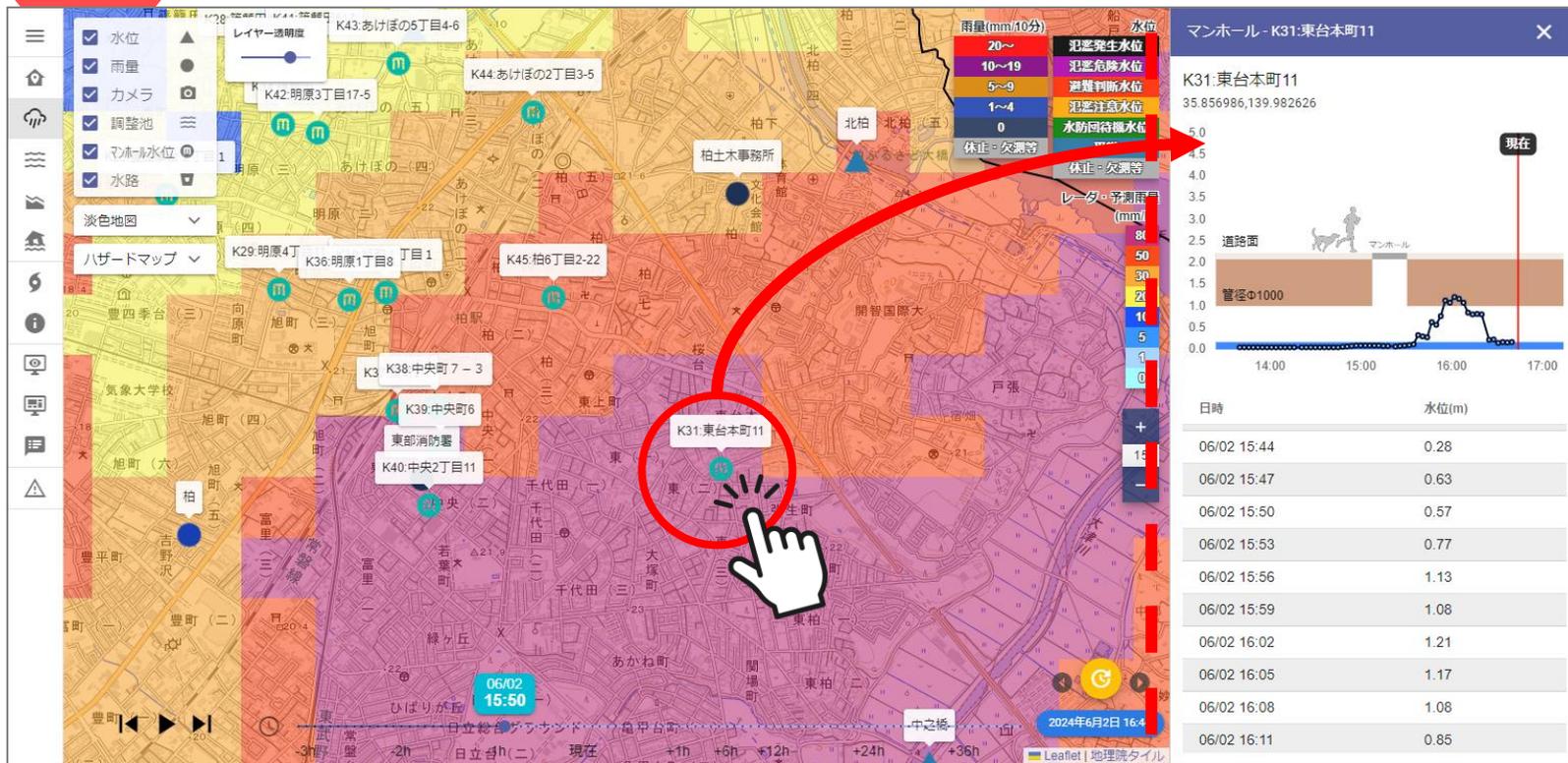


パソコンでもスマホでも
確認できます



千葉県
内初

雨水管の水位情報の公表



▲ 6/2(日)の大雨の様子

(参考)
マンホール内部に
設置した水位計



今後の展開

国と連携し、地上部にも水位計を設置して道路冠水や水路の溢水が測定できるように実証実験を行う予定

●簡易な観測センサーを道路上や開水路に設置

国土交通省との共同実証実験を予定しており、より簡易なセンサーを道路上や水路に20箇所程度設置し、雨水管が整備されていない地区についても情報を公開予定。

ワンコイン浸水センサ

小型、低コストかつ長寿命で、流域内に多数の設置が可能な浸水センサ



- ・小型
- ・低コスト
- ・長寿命

実証実験に用いている6種類の浸水センサ

国土交通省説明資料より

ワンコイン浸水センサ 別添参考資料

実証実験に参加しよう



徳島県美波町 (実証実験参加自治体)
台風2号 (令和5年6月2日)
JR牟岐(むぎ)線
アンダーパス浸水状況

現地の浸水深実績

浸水エリアの表示状況 (16:00)

- 設置高さ: 2.5m
- 設置高さ: 1m
- 設置高さ: 0.3m
- 設置高さ: 0.1m
- 設置高さ: 0.03m

※ 異なる高さに浸水センサ設置すれば浸水高さを把握することも可能です

凡例
● 浸水なし
● 浸水あり
● 浸水エリア(推定)

POINT! 国土交通省が 浸水センサ機器を用意します (参加者自ら用意したセンサでの参加も可能です)

POINT! 国土交通省が 浸水情報をリアルタイムで収集・共有します

国土交通省HP ワンコイン浸水センサ実証実験
https://www.mlit.go.jp/river/gi_jutsu/wankoinsensa/index.html

国土交通省説明資料より

